

市制78周年記念式典

# 磯貝美月・杉浦由奈

## フルート・ピアノが奏でる春の調べ

問 秘書課秘書係 ☎95-9861

市制78周年記念式典で、碧南市出身のフルート奏者磯貝美月さんらによるコンサートを開催します。

**時** 4月5日(日) 9時30分～

**所** 芸術文化ホール

**出演** 磯貝美月 (フルート)、杉浦由奈 (ピアノ)

**曲名** 愛の挨拶/E.エルガー、  
ガブリエルズ・オーボエ/E.モリコーネ、  
ピアノソナタ第9番ニ長調第1楽章/W.A.モーツァルト、  
さくらさくらに寄せるノスタルジア/後藤丹、  
春よ来い/松任谷由美 (編曲：上野星矢、内門卓也)、  
ホラ・スタカート/G.ディニク、Earth/村松崇継



△磯貝美月



△杉浦由奈

### 市長コラム



「積小為大」せきしょうだい 小さな挑戦が

碧南を未来へ押し上げる

積小為大とは、小さな努力が大きな実りへとつながるといふ言葉です。

財政非常事態宣言下で迎える令和8年度。正直に言えば、余裕のある予算ではありません。それでも私は思います。今また種は、必ず未来で花開く、と。

新たに始まる「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」。働き方に関わらず、全ての子どもを育ちを社会で支える挑戦です。妊娠期からの伴走型相談支援、産後ケア、不妊治療助成。引き続きの小学校給食費の無償化、高校生世代までの医療費完全無償化。

ここまで本気で子育てを支えるまちは、そう多くありません。「子育てするなら碧南」から「やっぱり碧南で暮らしたい」へ。

教育環境も進化します。屋内運動場(体育館)への空調整備を着実に進め、平時は快適な学びの場に、災害時は命を守る避難所へ。医療的ケア児への訪問看護利用料補助も新設。情報活用能力を育てるICT教育の充実。子どもたちの「可能性」に、本気で投資します。防災では旭地区に新たな防災倉庫を

建設。避難所機能を強化し、備蓄を拡充。重層的支援体制整備事業で、複雑化する生活課題に「断らない支援」を実現します。安心は、目に見えないけれど、確実にまちの力になります。

産業・経済支援も進めます。企業再投資促進補助、高度先端産業立地補助で雇用を守り育て、中小企業のカーボンニュートラル投資を支援。衣浦港への働きかけを強化し、港から世界へ広がる可能性を後押しします。名鉄北新川駅周辺整備も始動し、新しいにぎわいの拠点づくりが動き出します。

そして、アジア競技大会のビーチバレーボール競技が開催予定。世界中の人が碧南に訪れます。市民まつり「元氣ッス!へきなん」も新しい季節に挑戦。文化も交流も挑戦を続けます。

DX推進、民間提案制度、ネーミングライツ、生成AI活用。市役所も進化します。「変わらない安心」と「変わり続ける挑戦」。その両立こそ、碧南の底力です。

一つひとつは小さな施策かもしれませんが、けれど、それを本気で積み重ねるまちは強い。積小為大。

「碧南市って、すごいじゃん。」  
そう言われる理由は、派手さではなく、本気の積み重ねにある。

そしていつか、「やっぱり碧南がいい」「ずっとここで暮らしたい」そう思ってもらえるまちへ。

一日一笑。今日も未来に、笑顔の種をまき続けます。